

たんぽぽ だより



赤碕福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

第122号 令和5年1月発行

スマホ版ホームページ QRコード



社会福祉法人 赤碕福祉会
介護老人福祉施設 百寿苑
百寿苑デイサービスセンター
百寿苑きらりデイサービスセンター
百寿苑ヘルパーセンター
グループホームあかさき
グループホームきらり
グループホームはなみ
あかさき介護支援センター
鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1061-3
(0858) 55-2051

令和4年度 法人スローガン

「みんなで紡ぐ 百寿苑」



卯



2023年 飛躍の1年になりますように



今年もよろしくお願ひ申し上げます



謹賀新年



▲書初め



▲だるまの目入れ



▲新年会



▲初詣



▲門松



▲おせち料理

理事長 新年のご挨拶

令和五年 一月吉日

社会福祉法人 赤碕福祉会

理事長

井木久博

新年明けましておめでとございます。
 今年は比較的穏やかな元日を迎えることが出来ましたが、お揃いで賑やかな正月であったでしょうか。コロナウィルスの蔓延で戦々恐々のなかでの出会いがあったかもしれせん。とりあえず新春を迎え、いろいろな昨年の出来事を整理して新しい目標と覚悟を持ってこの一年が良き年となりますよう頑張りたいものです。
 昨年の漢字「戦」が示す様に国の内外で、見える敵ロシアとウクライナ、見えない敵コロナとの戦いでありました。しかもこの戦、全く終息の気配は見えません。今年も続くことを覚悟せねばならないでしょう。
 またこのような特別な戦は別としても日々「己」との戦いもあります。人生は挑戦の連続でもあります。しかしそれも少しでも進化し人々の幸福への道でなければなりません。日々、年々これらを取り越え達成した喜びを糧に元気に進んで生きたいものです。
 今年の干支は「兔」であります。大きな耳で情報を集め、機を見るに敏、小回りを生かしながらびよんびよんと元気に「利他」の精神で役職員一同頑張ります。本年も宜しく申し上げます。

新年互例会

1月4日、理事長、理事、家族会会長、職員が揃い、各事業所へ新年のご挨拶を行いました。



▲御神酒で新年をお祝いしました

ご意見ありがとうございました ~ 苦情及び要望とその対応について ~ (令和4年4月~12月分)

事業	転出人	内容	対応
訪問介護	地域の方	桜が丘部落内道路を百寿苑の車が上から下へ、もの凄いやかなスピードで通り抜けて行くため危険である。事故が起きてからでは取り返しのつかないことになる。職員に安全運転教育をしっかりと行ってほしい。今後、部落内はスピードを出し過ぎないでほしい。	○訪問時間にゆとりが無いわけではないため、気を付けて運転するよう事業所内で確認を行いました。 ○全事業所に向けて苦情内容の周知と注意喚起を行いました。

福祉サービスに関する苦情解決の体制

- 苦情解決責任者：施設長 入江祐子 ●苦情受付担当者：総務課係長 圓山香奈
- 中立の第三者委員 岡村 俊作氏 吉田 忠男氏 秦野 俊子氏

赤碕福祉会では、年度の上期と下期に分けて「苦情解決事業報告会」を開催し、サービス内容の見直しを行っております。

面会について



現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、直接の面会を控えさせていただいておりますが、この度、特養と各グループホームにおいて「LINE」のビデオ通話を使用した面会が可能となりました。使用方法については、各施設の管理者からご家族さまへ改めてご案内致します。

クリスマス会

利用者の皆さまとクリスマスをお祝いしました！



▲昼間ですがサンタさんが駆けつけてきてくれました。



▲贈り物はいつもらっても良いものですね。皆さま表情がほころんでいらっしゃいました。



2022年もお世話になりました

2022年もコロナ対策の継続ということになり、サービス利用や面会の制限等で、ご不便をおかけしました。終息が見えない状況下であり、引き続き感染防止対策を継続いたしますが、利用者の皆さまが季節を感じながら笑顔溢れる生活が出来るよう、2023年もサービスの充実に努めて参ります。



厨房からの栄養アドバイス



正月に食べるお雑煮は、その地域によって違いがあります。

主に出雲・山陰地方に多い、小豆と砂糖を用いた甘いお雑煮は、砂糖が高価であった時代に、年初めの正月は贅沢をしいたいという思いから始まったという説もあります。

近年は、年末にご実家のお雑煮を楽しみにして帰省する方も多ようです。その一方で、コロナ禍である現在、故郷を思い出しながら、お雑煮を食する方も。

皆さんは、ご家庭のお雑煮を味わわれましたか。

(調理員より)



厨房調理員 佐藤 生

赤碕海岸 一斉清掃

10月30日(日)、赤碕海岸一斉清掃に法人職員25名が参加しました。地域の方と一緒に鳴り石海岸一帯のゴミ収集を行いました。普段、足を踏み入れることのない海岸は一見綺麗に見えますが、最終的にはかなりの量のゴミが集まりました。また、県外からのサーファーの方々で賑わう様子も見慣れてきましたが、ゴミ拾いを手伝ってくださる様子も印象的でした。

利用者の皆さまをはじめとした、地域の方々の住み慣れた地域を守っていく活動になりますので、今後も協力を続けていきたいと思ひます。



(6)



教えて！職員さん

赤碕福祉会には、様々な施設や職種があります。

今回は、「特別養護老人ホーム百寿苑」に所属する介護士・山根滉生の日勤シフトの仕事を紹介させていただきます。

- 【特養介護士(日勤)一日の流れ】
- 9:30 ミーティング
 - 9:45 排泄介助 (オムツ交換・トイレ案内)
 - 10:15 離床介助・水分介助
 - 11:00 休憩
 - 12:00 昼食介助・口腔ケア (トイレ案内・居室案内)
 - 13:00 入浴介助
 - 16:00 体操・記録
 - 17:00 夕食介助
 - 18:30 退勤



腰痛予防体操を行い職員の腰痛予防をしています。

休日の職員には「ラインワークス」(企業向けチャットツール)を活用してその日の伝達事項を周知しています。



「床走行式リフト」や「スライドボード」を導入し、持ち上げない引きずらないケアを実践しています。



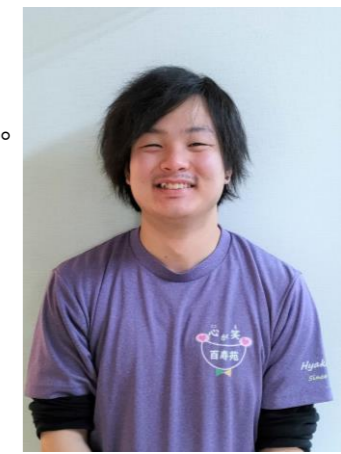
利用者一人一人の介護の記録をします。紙からタブレットでの記録に変わり業務の効率化にもつながっています。

【この仕事に就いたきっかけ・やりがいは?】

祖父が他界したときに、「もっと色々できたんじゃないか」という想いがあり、この仕事に就きました。4月に入職して仕事にもだいぶ慣れてきました。

利用者の皆さまからお礼を言ってもらえると嬉しいですし、もっと頑張ろうという気持ちになれるのでやりがいになっています。

立派な介護士になりたいと思っていますので、今後よろしくお願い致します。



特養介護士 山根 滉生(こうき)

(7)

実習生の受入れを行っています



鳥取社会福祉専門学校より、介護福祉士養成のための実習生2名（11月1名、12月1名）の受入れを行いました。実習にご協力いただきました利用者の皆さま、ご家族の皆さまありがとうございました。

「毎日利用者様に関わっていると、その方の変化に気付くようになりました。体調やこちらの対応により、一人の利用者様でも別人のように変わられる事が分かったのは、大きな収穫です。日ごとに利用者様の笑顔を見せてくださる回数も増え、毎日の変化も楽しみになりました。たくさんのご指導をいただき、ありがとうございました。（実習生 N.M さんより）」

新任職員紹介



特養
介護士
前田 一恵



グループホームはなみ
介護士
橋谷 和子

心より感謝申し上げます

※10月中旬～1月下旬に寄贈、ボランティアの方を掲載しております。

寄贈

田中様…魚 太田様…野菜
秋田農園様…花苗、森園芸果実様…洋梨
JA 赤碓支部女性会様…お米、タオル、雑巾
下市農地水保存会様…お米
米久おいしい鶏様…鶏肉

ボランティア様

琴浦柔道クラブ様…畑仕事
大谷様…お正月の活け花、高塚様…門松作り



大谷様 お正月の活け花



JA 赤碓支部女性会様 お米、タオル、雑巾



米久おいしい鶏様 鶏肉



高塚様 門松作り



秋田農園様 花苗